

感動をありがとう!八高野球部!!



八幡東区清田三丁目
福岡県立八幡高等学校
新聞・文芸部発行

号外



4月21日に初戦の富島高校(宮崎)を3対2で下した八高野球部だが、23日準々決勝で、KBC学園未来沖繩高校(沖繩)と戦い、残念ながら9対1

で7回コールド負けとなっていました。

試合は1回裏に須本君(3年)が負傷交代するアクシデントが起こる。打線は相手投手にヒット5本に抑えられるも、山上君(3年)がヒット3本を打ち、5回裏には江頭君(3年)の二塁打で1点を返すなど、気を吐いた。先発の岸本君(3年)は3回で7失点したが、4回からは三橋君(3年)が登板した。2点こそ失うも、その後は好投を見せた。

水江巨監督

勝つチャンスはあったと思われましたが、記録に残らないような小さなミスの積み重ねが失点を招いてしまいました。攻撃面において、相手先発投手の變化球を攻略できなかったのが痛かったです。三橋君が期待通りの投球をしてくれました。点差は開きましたが、決して勝てない相手ではないと分かりました。夏の大会ではどのチームも必死ですから、この結果に驕らず、小さなミスが出ないようにまた一から頑張っていきます。



三橋 知矢 選手



未来沖繩高校のプレイには、福岡の高校にはないスピード感がありました。試合終了後、部員とも「足が速かったね」と話しました。夏に向けてまた頑張っ



応援団

第71期応援団長
木下希美さん



準々決勝では、悔いが残らないようしっかり応援ができ、野球部ももしっかり活躍できて、良い試合となりました。私たち応援団は、一緒に戦っている気持ちで野球部を応援しています。次は夏の大会です。お互い3年生の引退がかかっている、今までより百倍パワーアップした最高の声援を届けたいと思います。

吹奏楽部

野球応援リゲ
角愛弥さん



苦しい場面こそ盛り上げようと、力一杯演奏しました。夏の大会も盛り上げていきたいです。